

Oracle GoldenGate Management Pack

Oracle GoldenGate Management Packを使用した
Oracle GoldenGateコンポーネントの監視および管理

2020年11月、バージョン1.0
Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates
公開

目次

Oracle GoldenGate Management Pack	3
アーキテクチャ	3
Oracle GoldenGate OEM Plug-In	3
Oracle GoldenGate Monitor Agent	3
Oracle GoldenGate OEM Plug-Inリポジトリ	3
特徴	4
GoldenGate Microservicesインスタンスの監視	4
カスタマイズ可能なアラート通知	4
包括的なメトリック・セット	4
自動化されたエンド・ツー・エンドのソリューション検出	5
カスタマイズ可能なビュー	5
GoldenGate RESTful API	5

画像一覧	
図1：GoldenGate ClassicおよびMicroservicesインスタンスを監視するためのGoldenGate Management Packアーキテクチャ	4
図2：GoldenGate ClassicおよびMicroservicesインスタンス用のGoldenGate Management Packダッシュボード	5

Oracle GoldenGate Management Pack

Oracle GoldenGate Management Packは、ビジネス環境全体に導入されたOracle GoldenGate (OGG) コンポーネントの監視および管理を行うコンポーネントを提供します。直感的でグラフィカルなユーザー・インタフェースでITスタッフの生産性を引き上げ、既存インフラストラクチャを利用して投資収益率を最大化し、継続的可用性、リアルタイム・データ統合、停止時間なしの移行ソリューションによって短期間で価値を実現します。

Oracle GoldenGate Management PackはOracle GoldenGateのコア・コンポーネントと通信することで、Oracle GoldenGateを使用したリアルタイムのデータ統合およびレプリケーション・ソリューション全体に対する完全なリアルタイム・ビューを提供します。Oracle GoldenGate Management Packは、Oracle GoldenGateに付属する低負荷の監視エージェントとRESTful APIを活用するように設計されています。このエージェントまたはRESTful APIが、Oracle GoldenGateレプリケーション・インスタンスから情報（ステータス、遅延、挿入/更新/削除数など）を収集し、サーバー・コンポーネントにこれらのメトリックを送信します。Oracle GoldenGate Management Packはこのデータを使用して、エンド・ツー・エンドのレプリケーション・ソリューションをグラフィカル表示するとともに、サーバー側の高度なアラート通知ロジックを提供します。

アーキテクチャ

Oracle GoldenGate Management Packは、Oracle GoldenGate OEM Plug-InとOracle GoldenGate Monitorの両製品にまたがる共通の製品アーキテクチャを拡張したものです。

Oracle GoldenGate OEM Plug-In

OGG OEM Plug-Inは、複数のOracle GoldenGateインスタンス（ClassicおよびMicroservices）の監視を取りまとめる役割を果たします。OGG OEM Plug-InはOracle Enterprise Manager（Oracle EM）Agentから情報を取得して処理しますが、この情報は、Oracle GoldenGate Monitor Agent（Classicインスタンスの場合）またはGoldenGate REST API（Microservicesアーキテクチャの場合）から取得されています。GoldenGate Microservicesインスタンスを監視する場合、GoldenGate Monitor Agentのインストールは不要です。OGG OEM Plug-InはEnterprise Managerと緊密に統合されており、インシデントとアラート、メンテナンス用停止などの各種機能を利用し、ユーザー、履歴、情報の表示、イベントによってトリガーされた通知を管理します。OGG EM Plug-InとOracle EM Agent間の通信は、SSL通信を使用して保護できます。

Oracle GoldenGate Monitor Agent

Oracle GoldenGateの各Classicインスタンス用Managerプロセスは、1つのOracle GoldenGate Monitor Agentに関連付けられており、Oracle GoldenGate Classicインスタンスに関する情報をOracle EM Agent経由でOGG OEM Plug-Inに提供します。

Oracle GoldenGate OEM Plug-Inリポジトリ

OGG OEM Plug-Inは中央リポジトリとしてデータベースを使用し、このリポジトリはユーザーが指定した間隔で消去できます。リポジトリには、GoldenGateインスタンスへのユーザーのアクセス権限、プロセスのステータス、監視ポイント、アラートなどに関する情報が保管されます。

おもな機能

- Webベースのインタフェースにより、Oracle GoldenGate コンポーネントのイベントを監視および管理
- GoldenGate Microservices インスタンスの監視をサポート
- 最新のOracle Enterprise Managerを統合
- メール、SNMP、サード・パーティ統合を介したアラート通知
- 実装による影響はほぼゼロで、Oracle GoldenGateの高パフォーマンス機能を維持

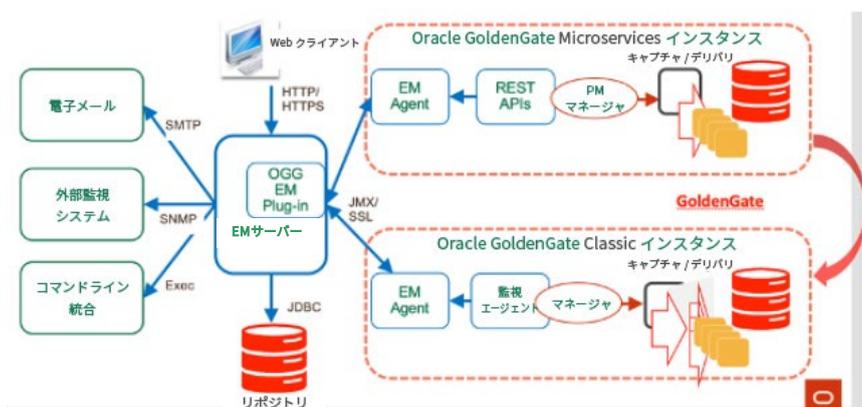


図1：GoldenGate ClassicおよびMicroservicesインスタンスを監視するためのGoldenGate Management Packアーキテクチャ

特徴

Oracle GoldenGate Management Packには、競合他社にはない製品スイートとしての機能が多数備わっています。生産性を引き上げる主要機能は以下のとおりです。

GoldenGate Microservicesインスタンスの監視

OGG Plug-Inは、GoldenGate Microservicesインスタンスの監視をサポートしています。Administration Server、Service ManagerといったすべてのMicroservicesサービスに加えて、ExtractプロセスとReplicatプロセスをOGG Plug-Inで監視できます。DistributionサービスとReceiverサービスは、すべてのレプリケーション・パスを画面に表示します。ダッシュボードには、すべてのサービスがツリー構造で表示されるので、簡単に使用し、ナビゲートできます。ClassicアーキテクチャとMicroservicesアーキテクチャを含むハイブリッドのGoldenGate環境もOGG OEM Plug-Inを使用して監視できます。OGG Plug-Inは、デプロイメントのあらゆる関連情報を別の画面に表示します。GoldenGate MicroservicesアーキテクチャはSSL通信をサポートしており、OGG OEM Plug-InでSSLが有効化されたGoldenGateインスタンスを監視できます。

カスタマイズ可能なアラート通知

OGG OEM Plug-Inは、Enterprise Managerが提供する高度なインシデントおよびアラート機能を利用します。このアラートにより、指定された条件に一致するGoldenGateコンポーネントがある場合、ユーザーや外部プログラムに対して自動的に通知を送信できます。アラートはGUIで確認でき、ソリューション画面でハイライト表示されます。アラートは、SNMP、電子メール、コマンドライン統合（CLI）によるサード・パーティのコールアウトに基づいて、既存のアラート・インフラストラクチャでトリガーできます。ユーザーが抑制間隔を定義することで、一定時間内に1回だけアラートが通知されるようにできます。OGG OEM Plug-Inでは、ユーザーが多数のメトリックを使用して自在にアラート条件を定義でき、特定のOracle GoldenGateエラー・コードと重大度に基づく条件や複雑な条件も定義できます。

包括的なメトリック・セット

OGG OEM Plug-Inは、プロセスのステータス、遅延、挿入/更新/削除数、チェックポイント位置を含む包括的なメトリックを提供しています。

おもな利点

- Oracle GoldenGate MicroservicesおよびClassicデプロイメントのサービス・ヘルスをリアルタイムで可視化
- 複数のOracle GoldenGateインスタンスから情報を統合することで、プロセス管理を改善
- レプリケーションの問題のトラブルシューティングと解決にかかる時間を最小化
- クラウド（Marketplaceまたはクラウド仮想マシン）とオンプレミスに導入されたOracle GoldenGateインスタンスを監視

Target Name	Target Type	Status	Lag (Sec)	Lag Trend	Total Operations	Delta Operations	Delta Operations Per Second	Incidents	Seconds Since OGG Check
den01nrm.us.oracle.com:80	Service Manager	↑						0 0 0	0
ogg	Deployment	↑						0 0 0	0
adminsvr:8011	Administration Server	↑						0 0 0	0
EXB	Classic Extract	↑	2		750002	0	0.0	0 0 0	7
RECO	Coordinated Replicat	↑	0		0	0	0.0	0 0 0	2
REPA	Parallel Replicat	↑	0					0 0 0	8
distsvr:8012	Distribution Server	↑						0 0 0	0
prsvr:8014	Performance Metrics Server	↑						0 0 0	0
recovr:8013	Recoiler Server	↑						0 0 0	0
adef120437.us.oracle.com:5	Oracle GoldenGate	↑						0 0 0	0
EOBEY	Classic Extract	↑	0		273	0	0.0	0 0 0	26
EPLUMP	Extract	↑	0		325	1	0.0	0 0 0	31
MGR	Manager	↑						0 0 0	0

図2：GoldenGate ClassicおよびMicroservicesインスタンス用のGoldenGate Management Packダッシュボード

関連製品

Oracle GoldenGate Management Packのファミリー製品は次のとおりです。

- Oracle GoldenGate Foundation Suite
- Oracle GoldenGate Veridata
- Oracle GoldenGate
- Oracle GoldenGate for Big Data
- Oracle GoldenGate Marketplace
- Oracle GoldenGate Stream Analytics

自動化されたエンド・ツー・エンドのソリューション検出

Oracle GoldenGate プロセスが開始されると、エージェントによってOracle GoldenGate Monitor Serverへの登録が行われます。サーバーはエージェントから提供された情報を使用し、疎結合されたコンポーネントを関連付けてエンド・ツー・エンド・ソリューションを生成し、フロー・ダイアグラムとして表示します。

カスタマイズ可能なビュー

ソリューションの自動検出機能は、カスタマイズ可能なビューによって補完されます。1つのビューに各種のGoldenGateコンポーネントをドラッグ・アンド・ドロップするだけで、これらをチーム全体と共有できるようになります。

GoldenGate RESTfulAPI

Management Pack for Oracle GoldenGateには、GoldenGate RESTful APIが含まれています。CPU時間、I/Oバイト数、キャッシュ・マネージャ統計情報など、多数のメトリックが提供されており、そのような背景の中で、Windows、Linux、Unix、zOSなどの各種プラットフォームで使用できます。

Connect with us

+1.800.ORACLE1までご連絡いただくか、oracle.comをご覧ください。北米以外の地域では、oracle.com/contactで最寄りの営業所をご確認いただけます。

 blogs.oracle.com

 facebook.com/oracle

 twitter.com/oracle

Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

本デバイスは、連邦通信委員会のルールに基づいた認可を未取得です。認可を受けるまでは、このデバイスの販売またはリースを提案することも、このデバイスを販売またはリースすることもありません。

OracleおよびJavaはOracleおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

IntelおよびIntel XeonはIntel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARC商標はライセンスに基づいて使用されるSPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMDロゴおよびAMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devicesの商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。0120

免責事項：データ・シートにこの免責事項の記載が必要かどうか分からない場合は、収益認識方針を参照してください。ホワイト・ペーパーの内容と免責事項の要件についてさらに質問がある場合は、REVREC_US@oracle.com宛てに電子メールでご連絡ください。